

# やちまた

## 第228号

令和4年(2022年)

(5月1日発行)

# 市議会だより



## ご入学おめでとうございます。

4月12日、市内の小中学校で入学式が行われました。

(写真：八街北小学校)

30th Anniversary



千葉県30番目の市の30周年  
Yachimata City Since 1992

主な内容

## 3月定例会

- 新年度予算審査 2～3P
- 3月定例会の主な内容 4P
- 委員会での審査 5P
- 審議された議案と結果 6P
- 一般質問の内容 7～14P
- 特集・お知らせ 15～16P



# 令和4年度新年度予算を審査

令和4年度の新年度予算について、予算審査特別委員会を設置して審査しました。

## 令和4年度予算編成 3つの重点施策

### 新型コロナウイルス感染症対策

収入減少への支援、公共施設などの感染予防対策、ワクチン接種体制の強化などの、市民の命と暮らしを守る取組。



### 通学路交通安全対策

安全で安心して登下校ができる通学路の整備、スクールバスの運行、飲酒運転撲滅の取組みなど、未来を担う子どもの安全を守る取組。



### 子育て支援策

保育施設等の待機児童解消対策、児童クラブの移設や増設など、子どもの健全な育成と保護者が安心して子育てができる環境づくり。



## 予算審査の流れ

### 2月15日 本会議

19人の議員による予算審査特別委員会を設置。  
新年度予算案を付託。

### 3月17日 本会議

予算審査特別委員長による審査報告。  
質疑、討論、採決。

### 3月8日、9日、10日、14日 予算審査特別委員会

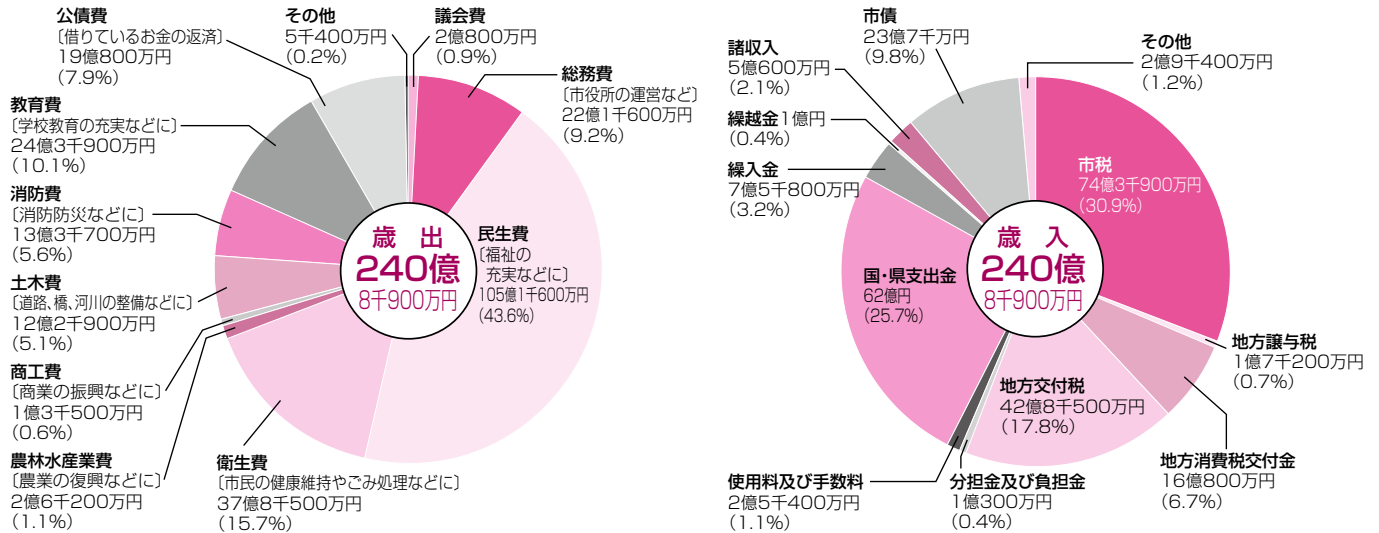
総務、文教福祉、経済建設の各常任委員会の所管ごとに審査。



# 令和4年度 予算審査特別委員会

令和4年度一般会計予算の審査を行うため、議長を除く議員19名を委員とした特別委員会を設置しました。委員長に小菅耕二議員、副委員長に木内文雄議員が選出され、3月8日、9日、10日、14日の4日に渡り、慎重に審査が行われました。

## 令和4年度一般会計予算



## 令和4年度八街市一般会計予算、討論！（要約）

### 反対

新年度予算は、前年度比7.5パーセント増の236億9千万円となり、歳出では投資的経費が169.7パーセントと大幅に増加しています。こうした下で新年度の重点施策を新型コロナウイルス感染症対策、通学路の安全対策、子育て支援として5億2千万円を確保したことなどを高く評価する一方、市民の立場から問題点を指摘します。1点目はマイナンバーカードの普及促進による、国民のプライバシーの侵害、デジタル庁による地方自治への侵害、国民への徴収強化と社会保障の削減です。2点目は、コロナ禍の市民生活支援です。家計への影響緩和のための上下水道の料金の軽減を求めます。3点目に税滞納市民への対応です。国税庁税務運営方針に則った親切的な徴収業務を求めます。4点目に老朽化した市営住宅の問題です。高齢者が安心して暮らせる住宅とするような計画見直しを求めます。5点目に、子育て支援の取組です。18歳までの子どもの国保均等割廃止を求めます。6点目に教育の問題です。教材備品購入費の見直し、教育を受ける機会均等を図る市独自の給付型奨学金制度の設立、7点目に基幹産業である農業の問題です。担い手を増やし、所得を引き上げ、稼げる農業とし、地域資源を活かした活気ある街づくりを求めます。（予算額は、補正前の額です。）

### 討論

新年度予算は、コロナ禍で市税などの歳入の確保が難しい中、過去最大の予算規模により編成されました。ごみ焼却施設基幹的設備改良事業など、多額の費用が見込まれる中「新型コロナウイルス感染症対策」、「通学路交通安全対策」、「子育て支援策」の3つを重点施策として必要な予算を措置されたことを高く評価します。

### 賛成

### 賛成

これまで、子ども達が安心して環境で学べるように学校トイレの洋式化や、施設耐震化、防犯灯などの公共施設のLED化など、脱炭素施策に取り組むなど時代の要請に伴う様々な事業を展開し、着実に成果を挙げてきたことを高く評価します。八街の事業のうち、95パーセント以上は継続事業です。厳しい予算の中で、新規事業、拡大事業32件を予算化したことは高く評価します。しかし、この10年間の間、八街駅北口の市有地の利用を決められなかったことには反省を求め、あえて苦言を申した上で、予算案に賛成いたします。

### ◆ 令和4年度 予算 ◆

区分	令和4年度当初予算額①	令和3年度当初予算額②	増減額①－②
一般会計	240億8千863万円	223億500万円	17億8千363万円
国民健康保険	84億4千362万円	83億6千500万円	7千862万円
後期高齢者医療	7億7千3万円	7億3千733万円	3千270万円
介護保険	49億1千569万円	49億2千392万円	▲823万円
下水道事業	11億4千228万円	12億4千272万円	▲1億44万円
水道事業	14億7千777万円	13億8千387万円	9千390万円

※ 一般会計予算額は、令和4年3月17日に可決された補正予算を加えた額です。

## 3月定例会の主な議案

3月定例会で可決した議案から、暮らしに関わる主な議案を紹介します。

### 人事について

**人権擁護委員候補者の推薦（諮問第1号、第2号）**

瀬山昭二氏、三浦亮子氏の推薦に同意。

**固定資産評価審査委員会委員の選任（議案第1号）**

安藤豊一氏の選任に同意。

**副市長の選任（議案第21号）**

大木俊行氏の選任に同意。



▲ 大木俊行 副市長

### 通学路交通安全対策

**一般会計補正予算（議案第6号）**

通学路交通安全対策のための道路整備事業費の増額など。



▲ 通学路のグリーンベルトなどを整備します。

### 消防団員の報酬の改正

**非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正（議案第2号）**

現状では出動手当（旅費）にて支出している非常勤消防団員の報酬の種類を、出動回数によらず年額により支払われる**年額報酬**と、出動に応じて支払われる**出動報酬**の2種類とします。



### 新型コロナ経済対策

**一般会計補正予算（議案第19号）**

**子育て世帯への臨時特別給付金（市独自分）**

養育者の経済状況で分断をすることなく、すべての子どもを等しく応援するため、国の「子育て世帯への臨時特別給付金」の支給対象外となった高校生までの児童を対象に、市独自の取組で子ども1人あたり10万円を支給します。



## 委員会での 審査

紙面の都合上、質疑等の内容の一部を掲載しています。

### 総務

3月2日、総務常任委員会を開催し、5議案について審査しました。

◆非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

**問** 今後の消防団の在り方についての検討委員会等の立ち上げについての考えは。

**答** 消防団活動の全体を把握している方を含めて検討していくため、新年度に方向性を打ち出して進めます。

◆一般会計補正予算

**問** 施設等マネジメント推進事業費を減額することについて、今後の公共施設の在り方についての取組は進められているのか。

**答** 令和3年度は八街市公有財産利活用検討委員会において、利活用の手法を検討しています。

### 文教福祉

3月3日、文教福祉常任委員会を開催し、9議案について審査しました。

◆国民健康保険条例の一部改正

**問** 未就学児の国保税均等割額の減額について、18歳までの子どもの均等割をゼロにするよう求めるが。

**答** 市としても均等割の減額について、さらなる減額と財源確保をした上での拡充を全国市長会に要望しています。

◆児童クラブの管理及び運営に関する条例の一部改正

**問** 実住と泉台の児童クラブの移転後の施設等の利用計画は。

**答** 実住の八街児童クラブの跡地は、市役所内の課で利用希望があるため、今後検討します。泉台の児童クラブ跡地の利用計画は、まだ決まっています。

◆一般会計補正予算

**問** 障害者自立支援給付事業の扶助費の増額の理由は。

**答** 障害介護給付費が全体的に増加傾向にあります。今回、特に当初予算から不足する見込みのある主なサービスとして、生活介護、就労継続、グループホームが主なものです。

**問** マイナンバーカードの今回のシステム改修によって、どのくらい利便性の向上が図られるのか。

**答** 窓口で届出書類を作成する時間が軽減され、手続きに要する時間を短縮できます。また、転入地の市町村では事前準備による転入手続き当日の事務負担の軽減と窓口の混雑の緩和が図られます。

◆国民健康保険特別会計補正予算

**問** AI（人工知能）を活用した特定健診受診率向上事業の成果は。

**答** 開始から3年が経過するこの事業は、令和元年度は受診者数が著しく伸びましたが、令和2年度はコロナ禍により勸奨事業を中止しました。令和3年度はこの事業を実施し、実施しなかった。

令和2年度と比較すると受診者数が大きく伸びているため、大きな効果があると認識しています。

### 経済建設

3月4日、経済建設常任委員会を開催し、5議案について審査しました。

◆一般会計補正予算

**問** 森林環境整備基金は、どのような事業に充当されたのか。

**答** 森林クラウドという市町村ごとの状況を共有できるシステムの使用料のほか、令和2年度と3年度は、市道周辺森林整備業務として、重要インフラの周辺の森林整備に充当しています。

**問** 空き家対策事業費について、空き家バンクが休止になった理由は。

**答** 制度が開始され12件の登録があり、2件の売却と1件の賃貸がありました。ここ数年は登録自体がない状況です。このまま事業を継続することが、今のところ移住・定住に繋がる成果に繋がらないことから休止としました。



令和4年3月定例会議案等賛否一覧

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																			
			議長	誠和会					公明党			やちまた21	改革クラブ	新誠会	日本共産党							
			鈴木 広美	木村 利晴	山口 孝弘	林 修三	小菅 耕二	山田 雅士	小川 喜敬	角 麻子	木内 文雄	栗林 澄恵	小向 繁展	加藤 弘	林 政男	小澤 孝延	桜田 秀雄	新見 準	小高 良則	石井 孝昭	丸山 わき子	京増 藤江
市長提出議案																						
諮1	人権擁護委員候補者の推薦	適任と認める	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
諮2	人権擁護委員候補者の推薦	適任と認める	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議1	固定資産評価審査委員会委員の選任	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議2	非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	欠	○	除斥	除斥	○	除斥	除斥	○	○	○	欠	○	除斥	○	○	○	○	○	—	○
議3	八街市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○
議4	八街市児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○
議5	八街市交通安全条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○
議6	令和3年度八街市一般会計補正予算	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	× ×
議7	令和3年度八街市国民健康保険特別会計補正予算	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○
議8	令和3年度八街市後期高齢者医療特別会計補正予算	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○
議9	令和3年度八街市介護保険特別会計補正予算	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○
議10	令和3年度八街市下水道事業会計補正予算	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○
議11	令和3年度八街市水道事業会計補正予算	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○
議12	令和4年度八街市一般会計予算	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	× ×
議13	令和4年度八街市国民健康保険特別会計予算	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	× ×
議14	令和4年度八街市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	× ×
議15	令和4年度八街市介護保険特別会計予算	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	× ×
議16	令和4年度八街市下水道事業会計予算	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○
議17	令和4年度八街市水道事業会計予算	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○
議18	八街市防災会議条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○
議19	令和3年度八街市一般会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	欠	欠	欠	○	○	○	○	○	○
議20	八街市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○
議21	副市長の選任	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○
議22	令和3年度八街市一般会計補正予算	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○
議23	令和4年度八街市一般会計補正予算	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案																						
発1	八街市幹部交番の警察署への昇格を求める意見書	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発2	ロシアによるウクライナ侵略に対する非難決議	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	○

議案番号等欄 諮…諮問 議…議案 発…発議案  
 各議員の賛否欄 ○…賛成 ×…反対 欠…欠席  
 ※諮問第1号と第2号、議案第1号、議案第19号及び発議案第1号から第2号の採決に鈴木広美議長は加わりません。  
 ※丸山わき子議員は、仮議長に選任されたため、議案第2号の裁決に加わりません。  
 ※議案第3号から第18号及び議案第20号から第23号の採決に林政男副議長は加わりません。  
 ※「除斥」とは…審議の公正を期するため審議事件と一定の利害関係がある議員は審議に参加できません。

# 市政を問う!

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、見解を求めるものです。3月定例会の一般質問は、2月18日(金)に5名の議員が登壇で、5名の議員が文書で質問しました。(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)

一般質問の様子をインターネット議会中継で動画配信しています。

八街市議会インターネット中継

検索



## 代表質問

### 児童生徒の命を守る通学路整備

新誠会 石井 孝昭



#### 道路問題

**問** 市内通学路の一斉点検箇所  
の整備状況は。

**答** 対策の必要な150か所  
は、道路管理者、警察、教育

委員会が連携し、対策を進めており、完了した箇所が40か所あります。着手している75か所は、県と市の道路管理者による外側線やガードパイプ等の発注及び設計、佐倉警察署による横断歩道の設置の検討が進められています。未着手の35か所は、信号機の設置のほか、用地買収等による歩道整備や交差点改良について、関係機関と対応を協議しています。

**問** 短期、中期、長期の整備計画は。

**答** 短期対応は令和3年度から4年度は107か所、中期対応は令和3年度から6年度は8か所、長期対応は令和7年度以降35か所で対策する予定です。

**問** 八街市交通安全計画を策定する上で、交通弱者への対策

は。

**答** 高齢者に対する交通安全講習会や、反射材などの普及をさらに充実させることと、安全な道路交通環境の整備を図っていきます。

#### 河川整備

**問** 生活道路の被害軽減や農業の持続化につながる砂区・上砂区の河川整備は。

**答** 今年度は上砂区の水路12メートルを着工します。今後、積極的に河川整備をしていきます。

#### スクールバス導入後の登下校中の安全確保

**問** スクールバス導入後の運行状況は。

**答** 朝陽小学校ではスクールバスの運行が児童の安全安心につながり、心のケアとなつています。二州小学校では、自転車通学がバス通学に変わったことで、児童並びに保護者の安心感が向上し

ました。

**問** スクールバスの市内一円導入への考え方は。

**答** 現在のところ、他の小学校も含めた市内一円導入への考えには至っていません。

**問** 朝陽小学校、二州小学校で導入されているスクールバスの恒久化は。

**答** 朝陽小学校は、児童の心のケアが最優先であるため、不安が解消されるまで運行の継続が必要だと考えています。また、二州小学校においても、自転車での通学に戻すことは現段階では考えていません。



代表質問

住みよいまちづくり

公明党 栗林 澄恵



新年度予算

**問** ウイズコロナの時代において、経済などの回復を目指し、総合計画に掲げる8つの政策目標をもとに、八街市の将来都市像である「ひと・まち・みどりが輝くヒューマンフィールドやちまた」の実現に向け、今後の街づくりへの設計が必須である。そこで、新年度予算について、北村市長の重点施策は。

**答** 新年度予算では、現状のサービスを低下させることなく、さらなる市政の発展を目指し、八街市総合計画2015に掲げる各施策の推進に努めています。特に、令和4年度では、新型コロナウイルス感染症対策、通学路交通安全対策、子育て支援策の3点を重点施策として位置付けました。今後も重点施策を着実に前進させるとともに、市民サービスの向上を推進し、市民の皆様に寄り添った事業を積極的に実施します。

子育て・教育事業継続計画

**問** オミクロン株は、低年齢の子どもたちや児童・生徒の感染拡大が顕著であり、保育園や幼稚園などの施設の休園や小・中学校の学校現場の閉鎖で感染防止対策が行われている。その中でも、放課後児童クラブでは児童の受け入れを行っていたいただいていると伺った。放課後児童クラブ及び児童館での事業継続計画の策定は。

**事業継続計画とは？**  
 非常事態に、事業の継続等を実施する際の体制や資源の確保等について、あらかじめ計画しておくことである。

**答** 放課後児童クラブや児童館においては、独自に事業継続計画は策定していませんが、市で策定している事業継続計画に準じながら子育て支援課と連携を図り、業務の執行体制や対応手順の

確認、または通常業務の必要に応じた一時的な休止といったような措置を講じています。



子育て支援

**問** 出産祝いについて、本市での現状は。

**答** 過去に市民の出産を祝福・奨励するため、出生届の提出時に記念品を贈呈したことがありましたが、現在は実施しておりません。しかし、次世代を担う子ども一人一人の成長を支援するため、環境整備に努めます。引き続き、子育て世帯の経済的負担を軽減し、子どもの健全な育成に資することが出来る施策を検討します。

**問** 産後ケアについて、本市の現状は。

**答** 子育て世代包括支援センターでは、妊産婦並びに乳幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援を行うことにより、妊娠期から子育て期に渡る切れ目無い支援体制を構築することを目的としています。

次代を担う子ども達が、健やかに育つことが出来る街づくりをしていきます。



その他の質問

- ◆令和4年度財源確保の課題
- ◆行政事業継続計画



代表質問

安心安全な街づくり

誠和会 木村 利晴



台風対策

**問** 令和元年9月に襲来した台風被害の復旧・復興工事は令和3年度で完了か。

**答** 令和2年度より主要幹線市道に接する森林の伐採等の整備事業を進めています。なお、令和4年度においても、森林地権者や東京電力などの協力を頂き、この事業を進めます。

**問** 洪水、冠水対策は。

**答** 令和2年度、一区地先の調整池用地を購入し、令和3年度は、同施設に水中ポンプを2台設置、排水管の敷設工事を実施しました。令和4年度には、ネットフェンスの設置、舗装工事を予定している他に、五区、吉倉、沖地区にて雨水調整池の整備を計画しています。

健康

**問** 健康増進、フレイルにならない取組は。

**答** 本市が委嘱している健康推進委員が、地区伝達講習会を開催し、市民を対象に運動の実技や栄養に関する講話を実施しています。

フレイルとは？

身体的・精神的な機能が徐々に衰え、心身のストレスに弱い状態のことです。

教育

**問** 学校が楽しくて行きたくない取組は。

**答** 学校生活の大部分を占める授業が分かることが、必要不可欠です。児童・生徒に、「できた」

「分かった」という実感を持たせ、学習意欲を高めることや、部活動や給食、行事、友達とのやり取りなど、何か夢中になって取組む機会の確保に努めるなど、期待をもって登校し、満足して下校する魅力ある学校造りを目指します。



街の活性化

**問** 八街市の特色を活かした唯一無二の取組は。

**答** 令和2年3月に八街市ワイン特区の認定を受け、1事業者が既にワイン製造を行っていています。他に、八街産生姜を使用した八街生姜ジンジャーエールの製造販売など、地域資源を活かした民間企業の活動が行われています。

環境問題

**問** カーボンニュートラルへの取組、水素ステーション誘致は。

**答** 住宅用省エネ設備を導入する市民への補助金の交付や、公共施設でのポスター掲示等の啓発活動を行っています。水素ステーション誘致については、国の動向を注視し調査研究していきます。

道路問題

**問** 県道神門八街線と国道51号佐倉第3工業団地入口交差点を結ぶ未整備区間1・2キロメートルの事業認可取得は。

**答** 事業遂行者である千葉県において事業認可を取得しました。

その他の質問

- ◆ コロナワクチン接種予定・状況
- ◆ 感染予防経口薬普及
- ◆ 陽性者対応・相談



代表質問  
市長の政治姿勢は

日本共産党 丸山 わき子



コロナ対策

**問** 第6波の感染抑止対策では、感染者を早期発見する大規模検査が必要。予算の確保は。

**答** 国の地方創生臨時交付金を活用して抗原検査キットを購入し、保育園や幼稚園、小・中学校に配布して、体調不良や陽性者と接触した園児や児童・生徒に対するスクリーニング検査を行っています。

今後も感染状況に応じて必要な対応を講じていきます。

**問** 国はオミクロン株の急拡大を受けて、濃厚接触者に「みなし陽性」を導入したが、当事者へのきめ細かなケアの実施は。

**答** 情報を随時、市ホームページでお知らせし、電話などのご相談に対応しています。

**問** 感染者のうち約9割の方が自宅療養であり、食料支援など県との覚書を活かした取組は。

**答** 食料品支援は県で実施していますが、到着するまでに時間がかかっているため、市としても食料品を届けることができるように、早急に進めます。



**問** 感染拡大による学校や保育所の臨時休校・休園に対し、保護者に日割りでの給食費・保育料の減免、政府の小中学校休業等対応助成金制度の周知を図ることを求めてきたが、その取組は。

**答** 小・中学校が学級・学年閉鎖、臨時休校した場合、1か月の配食数が9食未満の場合には、給食費を日割りで請求します。

保育所が休園した場合は、休園日数に応じて、また、園児が陽性や濃厚接触者など登園が難しい場合も、保育料・副食費を日割りとしています。小学校休業等対応助成金制度については、現在、教育センターのホームページに掲載しています。今後は、各小・中学校の学校だよりなどを活用しながら、保護者への周知を行います。

**問** 今後の市内事業者の支援は。

**答** 現在、がんばる中小企業等支援金事業を実施していますが、継続的な支援が必要であると認識しています。今後も引き続き有効な支援策を検討します。



交通弱者支援

**問** 公共交通空白地域からは、一日も早い、玄関先から目的地までの乗合タクシー運行への期待がある。実証実験の計画は。

**答** 本年10月にふれあいバスの検証等を行います。この検証等も踏まえ、実証実験に向けた準備作業を始めます。

**問** この間、実証実験に向けた取組がされていてもよかったです。

**答** ご指摘はもつともです。公共交通空白地域の解消法として、デマンド交通が有力な選択肢という認識を持って進めていきます。

**問** 高齢者外出支援タクシー券の交付枚数を令和2年度に48枚から30枚に減らし、高齢者の外出の機会を減らしている。次の新しいタクシー制度ができるまでの間、元の枚数に戻すことは。

**答** 利用者の増加が見込まれ、事業を継続可能なものとするために、交付枚数を改正したものですので、ご理解を願います。

代表質問

人財育成と業務継続計画

やちまた21 小澤 孝延



コロナ対策

**問** 新年度の人財育成の方針は。

**答** 今年度、新たに策定した八街市人材育成方針により進めていきます。職員力と組織力の向上に向け、目指すべき職員像を掲げ、必要な能力や行動を示し、これらの実現のために組織全体で継続して育成する体制を整え、職員的能力を最大限に引き出す必要があります。人事管理、能力開発、職場環境を3本の柱として相互に連携させることで、より効果的な取組を推進することを人材育成の具体的な方法として定めています。

のでは。

**答** 職員の異動については、窓口部門、管理部門や事業部門など様々な部門を経験し、その中で適性を見極め、スキルアップが図られると考えています。一方、技術職は、特定の業務に精通した職員が必要な部署があります。職員の適性や能力を考え、特化した職員を育成する人事異動も一部で行っています。



**問** 国、県等の行政機関への派遣や出向だけにとどまらず、

一般財団法人地域活性化センターや民間を含めた人材育成機関等への職員派遣や出向の計画は。

**答** 民間を含めた人材育成機関等への派遣は、幅広い視野、新しい発想の観点や職場では身につかない専門的な知識を備えた人材の育成に効果的であり、ネットワークや人脈が広がられると考えています。有益な研修先の調査を行い、派遣について検討します。

業務継続計画

**問** 当市の業務継続計画は。

**答** 震災時の適切な業務執行を目的とした本市の業務継続計画の基本方針は、市民の生命と身体を守る応急対応業務を最優先とし、次いで生活の安定、財産の保全、都市機能等への影響を最小限にするための優先度の高い通常業務と復旧・復興業務を行うことです。首長不在時の代行順位、職員の参集体制、代替庁舎の特定、電気・水・食糧の確保や通信手段の確保などを重要な項目として策定しています。

計画に基づく対応状況は。

**答** 本市では新型コロナウイルス感染症拡大時の業務継続計画として、八街市新型コロナウイルス感染症対応計画を策定し、全職員が共有し、準備をしています。

**問** 広域的な災害等では、単独市町では対応困難な状況も想定される。業務継続計画の観点から、他の自治体との連携等は。

**答** 県内で大規模災害が発生し、市町村単独で応急対応や復旧対策を実施できない場合、災害対策基本法に基づき、市町村間の相互応援が迅速かつ円滑に実施できるよう基本的な事項を定めた基本協定を締結しています。この協定では、救助や応援に必要な医療関係の職員の派遣、ボランティアの受付や活動調整などの人的支援なども定めています。災害対応業務の支援を受けて非常時優先業務を円滑に実施することが可能となり、業務の継続を図ることができま

その他の質問

- ◆八街市都市計画マスタープラン
- ◆八街市の文化振興

**問** 2020年4月に新型コロナウイルス感染症のクラスター発生を受け、滋賀県大津市役所の本庁舎が一時的に全面閉鎖になった。当市も想定しておかなければならないが、現在の業務継続



代表質問

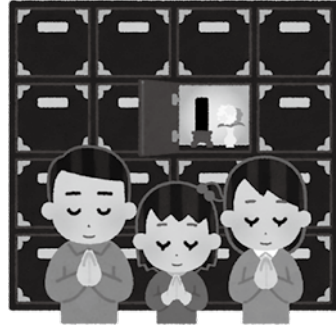
市民納骨堂の建設を！

改革クラブ 桜田 秀雄



市民納骨堂

**問** 市民納骨堂建設基金を立ち上げ、税金を使わず、市民債券（1戸あたり30万円程度）を発行し、ペットと一緒に入れるロッカー方式の「市民納骨堂」の建設の法的可能性と検討の余地は。



**答** ロッカー式の納骨堂とは、コインロッカーのようなものに骨壺を収納するお墓であり、メリットとしては、市が運営することで恒久的で民間施設より割安であることです。デメリットとしては、将来合祀され個別に遺骨が取

り出せない可能性があることです。法的可能性については、民間住宅から100メートル離れるなどの要件があります。現在のところ実施については考えていませんが、社会状況などを注視し、研究していきます。

持ち家を市に寄付する制度

**問** 相続人のいない持ち家等を市に寄贈できる「遺贈寄付制度」を創設。市営住宅や移住住宅に活用することで人口の流出の歯止めにつなげる考えは。

**答** 遺贈寄付制度による住宅の市営住宅への活用は現行の公営住宅の定義では困難です。空き家の有効活用策として、本市では類似の制度として平成26年12月から市内の空き家の有効活用と、市への移住定住を目的とした「空き家バンク」制度がありますが、登録件数などが少ないため制度を休止しました。空き家対策は重要な施策であり、さまざまな角度から研究していきます。

新公共交通システム

**問** 自宅から目的地まで、安価で移動できる新公共交通システムの導入は。

**答** 昨年の5月、新たな公共交通システムについて引き続き検討することになっていくことから、様々な先進市町村の視察などを行っています。新型コロナウイルスが収束しない中での実証実験は困難ですが、本市に見合った、持続可能な制度を検討します。



八街駅北口の市有地の活用策

**問** 八街駅北口市有地の活用策について、用地の取得から約10年、二転三転し、いまだに決まりません。倉庫方式の全天候型イベント館を建設、郷土資料展示スペースを併設し、賑わいと住んで



▲八街駅北口の市有地の現状

楽しい街づくりに利用する考えは。また、決定したら住民投票で市民の意思を確認する考えは。  
**答** 現在、庁舎内の検討委員会で検討しており、決定まで至っていません。市民アンケートでは公園、広場、飲食店、娯楽、イベントスペースの順で要望がありました。複合施設の提案もあるため検討中で、住民投票条例の制定は考えていません。

個人質問

本市の地球温暖化対策

やちまた21 加藤 弘



二酸化炭素排出削減

**問** 本市の地球温暖化に対する基本的な考え方は。

**答** 住宅用省エネルギー設備等を導入した市民への補助金の交付や、「八街市役所地球温暖化対策実行計画」を定め、市役所全体の温室効果ガスを削減し、地球温暖化対策に向けた取組を行っています。なお、環境保全全体の計画や目標、施策などを決定する環境基本計画を、なるべく早い時期に策定します。

**問** 本市の公用車の二酸化炭素排出削減対策は。

**答** 本市で使用しているリース車を含めた公用車114台のうち、3台がハイブリッド車で、残りの111台は、一般的なガソリン車、ディーゼル車です。地球温暖化対策の一環として、今後、老朽化等による車両の入替の際には、電気自動車等の購入を順次進めます。

**問** リース契約車両の今後の取扱いは。

**答** 現在、本市がリース契約している車両は、道路河川課のダンプ2台、高齢者福祉課の老人福祉センター送迎バス1台、スポーツ振興課の軽自動車1台です。現在の車両更新計画に基づき、リース契約の終了時には、原則購入する方針です。

**問** 公的機関への呼びかけは。

**答** 市の全ての施設について、「八街市役所地球温暖化対策実行計画」で温室効果ガスの削減を定め、目標に向けて取組を行っています。また、八街商工会議所やJAちばみらい等を含めた民間事業者には、関係機関を通じてご協力をお願いしたいと考えています。



個人質問

マイナンバー・居住者増・発電機対策

改革クラブ 新見 準



マイナンバーカード

**問** マイナンバーカードの登録者数は。

**答** 1月末で2万7千371枚、交付率39・7パーセントです。住民票や印鑑証明書のコンビニ交付など利便性の向上をピーアールしています。



▲市役所の正面玄関の脇にブースを置いてご案内しています。

居住者増

**問** 八街市の転出超過による人口減の状況は。

**答** 総務省が公表した「2021年住民基本台帳人口移動報告」の移動者数は、住民基本台帳法の規定により、市町村に届出等があった転入者の日本国内の移動

の情報を集計したもので、国外からの転入者及び国外への転出者は含まれていません。本市の移動者数については、転出超過1千451人のうち1千138人が外国人の方です。外国人の方が市内にある研修施設に海外から転入する際には転入者に計上されず、研修を終了して他市町村に転出する際は転出者として計上されることから、このことが本市の転出超過者が多いことの大きな要因とされています。

避難所の発電機

**問** 避難所のガソリン燃料発電機は、維持が困難で危険なので、カセットガスボンベ式の発電機に順次換えるべきでは。

**答** 現在、避難所には34台のガソリン発電機が整備され、3年間保存可能なガソリン缶詰の備蓄や、発電機の定期点検を実施しています。カセットガスボンベ、LPガス、ソーラー蓄電池方式と様々あり、研究します。

個人質問

子どもの教育環境づくり

誠和会 林 修三



教育センター新年度予算

教育センターの新年度予算の編成方針は。

報償費として、教育センター主催の研究会等の講師謝

礼9万円。需用費として、教育センター及び研究指定校のプリンターや紙等の消耗品費11万6千円。役員費として、通信費及び各園・小中学校のホームページに係る費用55万円。使用料及び賃借料として、教育センターのパソコン等の賃借83万5千円、合計159万1千円です。

教育センターの教育問題の調査研究は。

八街市基礎学力調査を2回実施し、市内の児童の基礎学力の調査を行っています。結果は、すべての学年で80パーセント以上の正答率で、概ね基礎学力は身につけていると考えていますが、90パーセント以上の正答率に向け、結果を分析・考察し、今後の支援に繋がっていきます。また、GIGA

Aスクール構想の実現に向けて、児童生徒のタブレット操作のスキルや家庭のインターネット接続環境の調査を行いました。

今後の教育センターの施設、人材の整備方針は。

現在、交進小学校内の2教室を執務室と研修室として利用し、恵まれた環境で活動しています。しかし、学校教育課や市役所の各課との報告・連絡・相談等、連携を図る面から、市役所庁舎内にあることが望ましいと考えています。人材については、現在、専属の所長と指導主事及び指導員、相談員の4名が配置されています。今後、GIGAスクール構想の実現に合わせて、ニーズが拡大することに鑑みて増員の要望等を協議していきます。

その他の質問

市内中学校の部活動の現状



個人質問

誰もが安心して暮らせる八街に

日本共産党 京増 藤江



不登校・引きこもり施策の充実を

不登校の子どもの保護者から「ナチュラルでもっと早く相談したかった」という声がある。カウンセラーの勤務日数増と保護者同士の交流の機会を求めらるが。

現在週3日のカウンセラーの勤務日数増加を要望し、保護者が交流できる機会を増やします。

不登校やひきこもりの当事者でつくる「ひきこもりUx会議」が出版した「ひきこもり白書2021」は、1千686人が生きづらさを伝えている。ひきこもりの原因やきっかけ(複数回答)は、「心の不調・病気・障害」、「家族との関係」に次いで「不登校」は3位であり、義務教育終了後の青少年に早急な取組が必要である。また、生きづらいつい状況が改善・軽減したのは、「安心できる居場所が見つかった時」等であり、まず、専門の窓口設置を求めるが。

本市では、切れ目のない多様な支援を目的として、市職員や児童相談所、社会福祉協議会等の相談関係者を構成員とした「八街市ひきこもり支援施策連絡会」を令和3年4月に設置しました。連絡会の中で相談窓口について協議します。

安心の介護保険に

引き上げた施設入所等の低所得者への食費の負担限度額を元に戻す事を国に要求するよう求めるが。

利用者負担段階3の②の方の食費は日額650円から1千360円になりました。本市では、令和4年1月現在157人が対象ですが、全国一律の制度改正であり、ご理解願います。





## 八街市幹部交番の警察署への昇格を求める意見書

八街市議会として「八街市幹部交番の警察署への昇格を求める意見書」を3月17日に可決し、3月29日に千葉県及び千葉県警本部に提出しました。

### (意見書本文)

本市の令和2年度の犯罪認知件数は369件で、前年比マイナス47件、率にして約11パーセント減少しています。また、交通事故発生件数は158件で、前年比マイナス63件、率にして約28パーセント減少しております。これは、警察において治安強化に努めていただいたものと考えており、感謝を申し上げます。

しかし、人口1万人当たりの犯罪発生件数は、55件で警察署が設置されていない市では、常に県内上位となっており、市内に警察署が設置されていることが、犯罪抑止の観点からも有効であると考えます。

また、令和3年6月には、飲酒運転のトラックによる小学生5人を巻き込んだ痛ましい死傷事故が発生しており、飲酒運転等の交通取締まり及び交通規制を強化し、交通安全対策を推進する必要性が高まっています。

このようなことから、市民生活の安全安心を高めるために、更なる警察力の強化が求められています。

ついでには、八街幹部交番の警察署への昇格を求めます。



▲3月29日、鈴木広美議長が、千葉県知事、千葉県警本部長あてに意見書を提出しました。

## 警察署と幹部交番の違い

	警 察 署	八街幹部交番	交 番
責任者	署長（警視以上）	所長（警視）	交番長 （警部補、巡査部長）
職 務	刑事、生活安全、交通安全などの警察の仕事全般を担っています。	主に、地域警察活動と窓口業務を担っています。古物や風俗等の生活安全に対する許可業務、拾得物の保管業務はできません。	主に、地域警察活動を担っています。

## 市議会だよりアンケートにご協力ください

八街市議会の活動が、よりわかりやすく、より伝わる、やちまた市議会だよりにするために、市議会だよりについての読者アンケートを行います。みなさまのご意見をお聞かせください。アンケートの結果は、今後の紙面の向上に役立てていきます。

### 【アンケート回答方法】

八街市議会のホームページからアンケートページへアクセスして、ご回答ください。

<https://www.city.yachimata.lg.jp/soshiki/29/>



### 【アンケート期間】

令和4年5月1日から令和4年6月30日

インターネット環境がない方については、市役所第一庁舎公文書公開コーナー、八街市議会事務局、中央公民館に解答用紙と投入箱を設置していますので、ご利用ください。

### 今回のアンケートの設問は次のとおりです。

1. あなたの年代は？
2. 市議会だよりをご覧になったことはありますか？
3. 内容は、わかりやすいですか？
4. どの記事に関心がありますか？
5. どのような市議会だよりが読みたいですか？
6. 自由筆記



※このアンケートでは、ご意見への回答は行いませんので、回答が必要なご意見は、八街市議会のホームページのお問い合わせ欄にご記入ください。

令和4年3月31日、小向繁展議員から体調不良により議員辞職願が提出されました。地方自治法第126条ただし書の規定に基づき、同日付で議長がこれを許可したことをお知らせします。

### 次回6月定例会日程 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
5/29	30	31 <input type="checkbox"/> 本会議 定例会開会	6/1	2	3 <input type="checkbox"/> 本会議 一般質問	4
5	6	7 <input type="checkbox"/> 本会議 一般質問	8 <input type="checkbox"/> 本会議 一般質問	9	10 <input type="checkbox"/> 本会議 議案質疑	11
12	13	14 <input type="checkbox"/> 委員会 総務	15 <input type="checkbox"/> 委員会 文教福祉	16 <input type="checkbox"/> 委員会 経済建設	17	18
19	20	21	22 <input type="checkbox"/> 本会議 定例会閉会	23	24	25

○会議開会予定時刻○

※本会議・委員会…午前10時

※：パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧になれます。



### 編 集 後 記

透き通るような五月の空の下、鯉のぼりが風に乗って泳ぐ様は気持ちが良いものです。しかし、今もなお、ウイルス蔓延のため、多くの人々が様々な事に苦しんでおります。皆さまにはお見舞いを申し上げると共に、議会人として寄り添い続けていきたいと思います。「議会だより」は一部の内容しか掲載できませんが、些細なことでもご意見、ご質問、ご提案等お待ちしております。終わりに、皆さま方への市民生活向上のため議会を前進してまいります。

(広聴広報特別委員会委員 小高 良則)